


漏電継電器 LL-30D2 取扱説明書

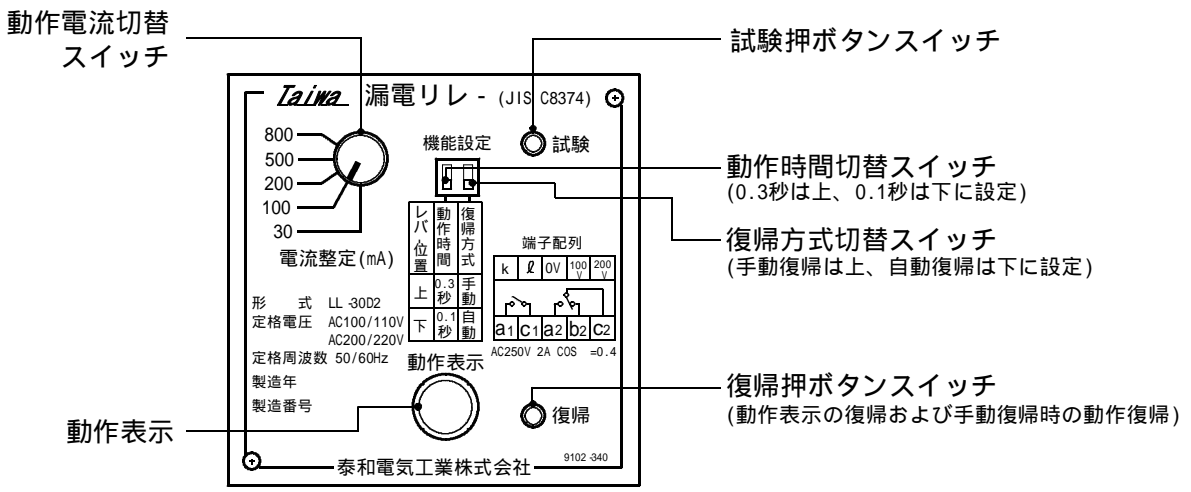
仕様

安全のために必ずお守りください。

取付け、配線工事、操作および保守、点検を行う前に、取扱説明書などをよくお読みの上、ご使用ください。

定格制御電圧	AC100V/110V , AC200V/220V
定格周波数	50/60Hz
定格消費VA	5VA以下
取付方式	屋内埋込形
復帰方式	手動復帰 / 自動復帰 (機能設定スイッチで切替)
電流整定値	30 - 100 - 200 - 500 - 800(mA)
動作時間整定値	0.1秒 - 0.3秒 (機能設定スイッチで切替)
出力接点	1a, 1c AC250V 2A(力率0.4)
動作表示	磁気反転式表示器 (押しボタン電気信号復帰)
準拠規格	JIS C 8374

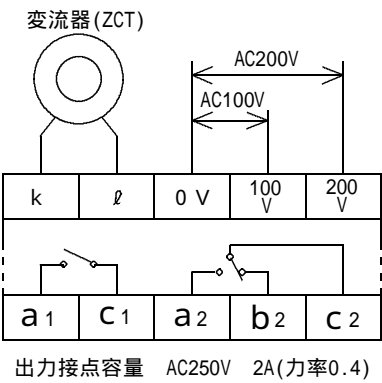
 危険	感電のおそれがあります
<p>取付け、取外し、配線作業および保守、点検は必ず電源を切って行ってください。感電および短絡による火傷のおそれがあります。</p> <p>結線の際は、接続図および端子の記号を十分確認し、誤接続しないでください。誤接続した場合、感電したり、他の機器を破損するおそれがあります。</p> <p>充電部（端子部分等）には触れないでください。</p>	



設置上の注意事項

- 漏電リレ - の ZCT が大電流導体に接近していると、誤動作や感度電流が変動することがあります。大電流導体を ZCT から、10cm 以上離してください。
- ZCT と漏電リレ - 間の配線は、他の制御電圧線から静電誘導を受けるので、30mA 感度整定において 3m 以内にしてください。
- 負荷機器や配電線の大地に対する静電容量が大きいときは、常時でも相当大きい電流が流れ、漏電リレ - が動作することがあります。一般には多数の分岐回路をまとめて、1 台の漏電リレ - で保護を行わせる場合に発生します。
このような場合には、動作電流や動作時間の変更をしなければなりません、分岐回路ごとに漏電リレ - を設置すれば、このような問題は少なくなります。

外部接続図



パネルカット図

